

令和4年（行ウ）第25号 旅券不発給処分無効確認等請求事件

原告 近藤ユリ

被告 国

証拠説明書（6）

2023年5月24日

福岡地方裁判所第1民事部合議A係 御中

原告訴訟代理人弁護士

近 藤 博 徳



同

椎 名 基 晴



同

仲 晃 生



同

仲 尾 育 哉



同

山 西 信 裕



号証	標目 (原本・写の別)	作成 年月日	作成者	立証趣旨
甲130	「外国籍の志望取得をめぐる事例 分析 [判例解説編] ——国籍法11条1項違憲訴訟」 (2023年法学セミナー6月号)	写	2023年 (令和5年) 5月10日	松本和彦
				東京訴訟の控訴審判決をふまえてなお、「法令が本人の意思に反する日本国籍の離脱を強いることは、国籍離脱の自由の制約に当たると解すべきである」、「たとえ複数国籍の発生防止にそれなりの合理性が認められるとしても、できる限り本人の意思に配慮した扱いがあるだろう」として、最小決令4・3・22裁判所Wennに掲載された裁判官意見を参照し、東京訴訟の地裁判決及び高裁判決を批判する論考が発表され続けていること及びその論考の内容。 この論考を受けて、2023年法学セミナー7月号には、東京訴訟の事案を参考にした憲法事例問題とその検討及び解説が掲載される予定であること。